

公表

## 保護者からの事業所評価の集計結果

(保護者の皆さまへ)

○本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思 いますか。	94%	6%	0%	0%	・全体的に少し狭く感じる。 ・広い。	
	2 職員の配置数は適切であると思えますか。	91%	2%	2%	4%	・見守りが不十分でけがをした。 ・安心感を持って預けられる。 ・行事の際のスタッフの配置数に感動した。 ・1クラス(9名~12名)に対し保育士3名、他に看 護師3名も配置されており安心。	・日々の活動内容や時間帯ごとのリスクを 分析し、必要に応じて職員配置を調整しま した。また、環境においても怪我や事故の リスクがないよう見直し、改善を行いました。 職員同士で死角のない見守りや声掛け を徹底し、子どもたちの安全が確保される よう努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境 (※1)になっていると思えますか。また、事業所の設備 等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等 への配慮が適切になされていると思えますか。	89%	6%	0%	4%	・段差がなく、案内表示や目印などわかりやすい。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になって いると思えますか。また、こども達の活動に合わせた空間 となっていると思えますか。	91%	4%	2%	2%	・センター内と保育室で車いすや座位保持椅子が共用と なっているため、床の清潔が保たれていないと感じる。 ・いろいろな玩具や遊具があり、楽しく遊べる環境に なっていると思う。 ・ペーパータオルやエプロンが準備されていて良い。	・保育室内の清潔が保たれるよう、保育室 外から戻った際にはタイヤを拭くなどして 対応してまいります。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた 専門性のある支援が受けられていると思えますか。	98%	2%	0%	0%	・頼れる職員が多い印象。 ・同じ遊びでも個性を持って一人一人に対応してくれ ている。 ・子どもの特性に合わせて、視覚支援を行ってくれたこ とで安心して行事に参加できた。行事の内容も特性のある 子でも参加できるよう工夫されていた。 ・偏食に対して個別に丁寧に工夫して対応してくれてい る。 ・気管切開をしている子もバス通園が出来るようにして ほしい。	・バスには保育士のみが添乗しており、医 療的処置ができません。気管切開している から利用できないということはなく、バス 内での医療処置の必要性がある場合は利用 が難しいということです。ご要望を踏ま えて、今後の課題として検討していきたい と思います。
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所 の提供する支援内容と合っていると思えますか。	91%	2%	0%	6%	・公表している支援プログラムがわからない。	・支援プログラムについては、ホームペ ージで公表しております。そちらをご覧くだ さい。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや 課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個 別支援計画)(※3)が作成されていると思えますか。	100%	0%	0%	0%	・聞き取りを丁寧にしてくれている。 ・保護者の思いや願いをくみ取り作成されている。 ・子どもの姿や家族の要望を理解した内容になってい る。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの 「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、 「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこども の支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思えますか。	89%	0%	0%	9%	・毎回わかりやすく説明してくれている。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	94%	4%	0%	2%		
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工 夫されていると思えますか。	87%	4%	0%	9%	・小学校進学に向けて取り組んでくれ、ありがたい。 ・子どもたちが毎日楽しく過ごせるよう工夫されてい る。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地 域で他のこどもと活動する機会がありますか。	70%	9%	2%	19%	・機会はあるようだが、少ないように思う。 ・年長児は定期的に行っていて、それ以外の児も経験さ せてもらうことで、併行通園を考えることができた。 ・参加したことがなくわからない。	・年長児を中心に地域保育所との交流を 行っています。1回に参加できる人数が1 ~3人程度ということもあり、頻回にと いうことが難しい現状です。今後は多くのお 子さまに交流の機会が持てるよう工夫して 取り組んでまいります。 ・併行通園に移行する際、混乱させてしま い申し訳ありませんでした。また、その都 度丁寧に説明を行ってまいります。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利 用者負担等について丁寧に説明がありましたか。	96%	2%	2%	0%	・個室で丁寧に説明してくれた。 ・入園時には丁寧に説明してもらったが、併行通園を始 めるにあたって変更点も多く、混乱した。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明が なされましたか。	100%	0%	0%	0%	・個室で丁寧に説明してくれた。 ・丁寧に計画してくれていて、目標もわかりやすい。	

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	81%	9%	0%	11%	・お知らせがありわかりやすい。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	98%	0%	2%	0%	・親切に聞いてくれる。 ・トイレトレーニングなど協力的に行ってくれた。 ・連絡帳もとても丁寧に様子がわかりやすい。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	・日常の困りごとすぐに相談に乗ってくれる。 ・併行通園先への提言や行事参加の判断等その都度相談でき、迅速かつ丁寧な対応をしてくれる。 ・定期的な面談はじっくりと話せる機会なのでありがたい。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・面談はとても親切、丁寧にわかりやすく話してくれ、こちらの話もしっかりと聞いてくれる。 ・親の気持ちに寄り添ってくれていると感じている。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	64%	15%	4%	17%	・行事など保護者同士の交流は多いと思います。 ・親子通園日は保護者間の交流が出来てありがたい。 ・保護者同士の交流の際、子育ての情報を聞くことができ、助かっている。 ・保護者会はとても勉強になった。また、参加したい。 ・きょうだい児同士の交流の機会はないと思う。 ・父母の会、きょうだい児への支援はわからない。 ・きょうだいも参加できる行事があって一緒に楽しめた。	・現在、父母の会はありません。 ・きょうだい児への支援に関しては、今後の課題として取り組んでまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	89%	4%	0%	6%	・子どもの個人的な相談にも迅速に対応してくれた。 ・相談員が提案したり、対応してくれた。	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	96%	4%	0%	0%	・以前何った話が知らない間に変更になっていた、人によって対応が違ったりすることがあり混乱した。 ・情報伝達の難しさを感じることもある。 ・わかりやすくプリントでお知らせがあったりと丁寧に伝達してくれている。	・情報がしっかりと保護者の方に伝わるよう丁寧に対応してまいります。また、職員間で一貫した対応が出来るよう指導してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	72%	2%	4%	21%	・業務に関する自己評価の発信については知らない。 ・自分自身そういったものを見ていないので知らない。	・ホームページの更新や、自己評価の公表があった際には、速やかに連絡帳やお便りでお知らせしてまいります。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	89%	0%	2%	9%	・他の方の医療受給者証や荷物が間違えて入っていることがあった。	・個人情報の取り扱いには十分留意しておりますが、配布物や荷物のダブルチェックを行うなど確認体制を強化し、このようなことがないよう努めてまいります。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	85%	4%	2%	9%	・マニュアルが策定されているのかわからない。 ・毎月、様々な想定をした訓練が行われており、行事予定や連絡帳等で知っている。	・入園時に、簡単にご説明させていただいております。今後、マニュアルを保護者の方にも周知できるよう工夫してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	98%	0%	0%	2%	・定期的に行われている。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	94%	2%	0%	4%		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	98%	0%	0%	2%	・子どもが怪我をした際に説明を聞いて驚いたが、思ったよりも軽傷だったので、状況説明をわかりやすくしてほしかった。 ・些細な怪我も報告してくれ、安心している。	・心配をおかけして申し訳ありませんでした。情報を的確に伝えられるよう心掛けてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	98%	2%	0%	0%	・家では行き渋ることもあるが、バスに乗ると安心するのか大人しくなる。 ・バスを見つけると自ら走って乗り込んでいく。 ・帰宅後の機嫌がよい。 ・先生方や職員の方が好きで、安心感を持っていると感じている。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	96%	2%	0%	2%	・活動をとても楽しんでいる様子。その日したことなど楽しそうに伝えてくれる。 ・車で向かう間もニコニコと嬉しそうにしている。 ・子どもの表情から楽しんでいることが伝わってくる。	

	29 事業所の支援に満足していますか。	98%	2%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもお世話になっており、感謝している。</li> <li>・日々工夫を凝らしながら関わってくれている。</li> <li>・丁寧に細やかな支援に助けられ、成長を子どもの感じて嬉しく思っている。</li> <li>・個性を大事に温かく接してくれている。</li> </ul>	
--	---------------------	-----	----	----	----	---	--

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのかわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。